平成29年度第5回番組審議委員会議事録

- 1 開催年月日 平成30年1月25日(木)
- 2 開催場所 CTY 本社 3 階会議室
- 3 委員の出席

① 委員総数 10名
② 出席委員数 8名

③ 出席委員 小林慶太郎(四日市大学 教授)

出口 功 (菰野町スポーツ・文化振興会 事務局長) 矢田敏浩 ((公財) 四日市市文化まちづくり財団

四日市市文化会館 グループリーダー)

三輪栄子 (元四日市市消防団 サルビア分団分団長)

原真由美 (民生委員)

服部洋明 (メガネの隆明堂 店主)

藤井博光 (ライブハウス フルハウス 元店主) 黒 翔太郎 (四日市大学 環境情報学部 学生)

④ 欠席委員 堀内あかね(菰野町観光協会)

笹岡邦清 (暁石鹸株式会社 取締役)

⑤ 放送事業者側出席者氏名 舘 克俊(CTY-FM 局長)

山本浩之(チーフディレクター)

4 議題

審議番組 番組名 ラ・セーヌ・マリアージュ四日市のマリトーク

(スポンサー番組)

放送日時 毎週火曜日 17:30~17:40

(第1・3週・・本放送、第2・4再放送)

5 審議概要

CTY-FM 番組審議委員会 小林慶太郎委員長の挨拶に続き、CTY-FM 局長 舘克俊より各委員に対しご挨拶と1月発行の新番組表のご紹介をしました。また、来春から放送予定の三重県内コミュニティーFM4局合同企画番組についての説明を行いました。その後、審議番組の視聴・合評が行われました。

7 審議内容

委員長:番組視聴の前に番組概要の説明をお願いします。

会社:四日市市伊倉の総合結婚式場 "ラ・セーヌ・マリアージュ四日市"のスタッフが自ら企画・制作してお送りするバラエティー情報番組です。スタッフだからこそ知っている結婚式エピソードやスタッフあるあるなどのちょっと知りたい裏話などを中心に、お得な情報やおしゃれなブライダルフェアの情報を個性豊かなスタッフが進行役になってお届けします。ライフサイクルサポーターとしてお客様の人生に寄り添うために、少しでもお客様との垣根をなくしていけるような、ハートウォームな番組を目指しています。

番組聴取: 番組名 ラ・セーヌ・マリアージュ四日市のマリトーク (スポンサー番組)

> 放送日時 毎週火曜日 17:30~17:40 (第1・3週・・本放送、第2・4再放送)

委員長: みなさんのご意見をお願いします。

委員: 進行役の人達は本当にラ・セーヌ・マリアージュ四日市のスタッフの 人達なのですか。プロの喋り手さんではないのですか。

委員: とてもうまく番組を仕切れていて素人さんの様には感じません。かなり練習をして来られているのですね。

委員: 番組全編でフリートーク感をとても感じますが、台本はあるのですか。

委員: とてもかっちりと制作されているので、スポンサー番組らしい番組で すね。

委員: 企画も制作もラ・セーヌ・マリアージュ四日市のスタッフの方が全て やっているとのことですが、最初からこのクオリティーで番組制作出 来たのですか。

委員: 局側から番組制作に関しての指導やアプローチはあるのですか。

委員: 地元の言葉と訛りが適度に活かされていて、聞き手にとってはとても 親近感があってよいと思います。

委員: 番組の最後に担当スタッフの名前を言っていますが、番組の最初のほうが良いのではないでしょうか。

委員: 自己紹介は名前だけでなく、どこの部署で何を担当しているのかを言ってもらう方が、現実味があってもっと良いと思います。

委員: スポンサーへのお問い合わせのフリーダイヤルですが、現在は電話番号を言っているだけですが、何か語呂合わせで紹介するともっと宣伝効果があると思います。

委員: 番組後半のブライダルフェアのところで、今回の企画は有料か無料 か、また有料だったら価格はおいくらなのかを明確に伝えてほしい。

委員: 番組へのご意見、ご感想をよこしてくださいというフレーズが番組 最後に入っていますが、実際に番組内でそれに応えてちゃんと紹介 しているところに好感が持てます。

委員: ゲストは基本的に自社のスタッフとのことですが、固定ではなく順番 にいろいろな方がやってくるのですね。

委員: ゲストは自社スタッフだけでなく、本当のお客様にも出演してもらったらどうでしょうか。

委員: 結婚式の成功事例など、お客様の生の声として出演してもらうと現実 味が増して、より良いのではないでしょうか。

委員: 出席者として恥をかかない為の基礎知識のようなコーナーがあるとも っと聞きたくなると思います。

委員: 礼儀作法やしきたりなどを教えてくれるとうれしいです。

委員: 聞き手側の立場に立ってとてもよく練られている番組だと感じます。 お客様との垣根を少しでも低くしたいというスポンサー側の意図が十 分伝わります。

委員: 進行役のお二人もいわゆる "ボケ"と "つっこみ"に役割分担されていて聞いていてテンポがよく気持ちのよい番組です。

委員: ゲストのスタッフさんがとても喋りなれている感じでびっくりしました。サービス業の方はやはりお喋りが上手だなと感じました。

委員長: スポンサーの意図している地元密着企業としての親しみやすさや安心感を伝えたいというところは十分に感じる番組になっていると思います。番組の内容も構成もとてもしっかりしていて、安心して聞くことができる質の高い番組になっていると感じます。今後はこのクオリティーを維持しつつ、より内容のある番組にしてもらいたいと思います。ともすれば陥りがちな聞き手側を置き去りにした身内受けの番組にはならないように局としてもリードしてあげてほしいと思います。

会社:貴重なご意見をたくさんありがとうございました。まだまだご意見があろうかとは思います。また、ご意見やご感想などがございましたらその都度、ご教授いただきたく存じます。今日は1時間半にわたり議論を頂き、ありがとうございました。

次回開催日 平成30年3月5日(月)13:30~(予定)

- 8 審議会の答申などに対してとった処置
- 9 記事の公示 CTY-FM ホームページにて公示